

活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題		
		乳幼児		小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
		自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生				大人	
(2) 遊びの教室活動																
ぬりえ	1			575		81								656	4月1日(水)～4月30日(木)に実施。新1年生にも取組みやすい内容。	初来館の新1年生にも取組みやすい行事。新しい種類も出し、2年生以上の参加も増えた。
オセロ遊び	1		1	112	4	29								146	5月10日～5月31日の期間、自由遊び時間に実施。遊びへの興味とルールの習得を意識し、対戦カードを作成した。対戦カードは、楽しみながら、いろいろな児童と対戦できる仕組みにしている。5月10日(土)、5月24日(土)は申込制にし、西京ブロック交流大会のルールでトーナメントを行った。開始前にルールを説明することでルールの定着を図った。	他児童が遊んでいる様子を見て参加する児童もいる。ルールがわかりやすく、1年生も楽しそうに参加していた。
マンカラ遊び	2			55		14								69	子ども同士で対戦し、結果を個人の対戦カードに記録する。	1年生にも取り組みやすく、分かりやすい遊びになっている。館内大会に向けて学年関係なく取り組んだ。
ドッジボール練習日	5			14		11								25	11月1日(土)～11月7日(金)に実施。ルールの定着を図る。	前半の日程は雨の為中止した。後半はルール説明をし、ルールに基づいたコートの大サイズでドッジボールをした。
将棋遊び	1		1	190	3	45								239	1月11日(土)、24日(金)実施。取組カードを用意し、丁寧にルールと遊び方を伝える機会とした。 種目：王様詰め・はさみ将棋・本将棋	今年度は、本将棋ができる1年生が複数人いたため、対戦相手が多かった。
手編みでシュシュを作ろう	4			31	1	9								41	職員から毛糸の寄付があったため、冬休みの遊びの一つとして、牛乳パックで編み機を作り、リアンの要領でシュシュを編んだ。	牛乳パックが足りずに、順番待ちをするくらい人気があった。出来上がったシュシュは髪を結んだり、手首につけたりして嬉しそうだった。作り終えた3年生以上が、困っている子に教える様子も見られた。お母さんにプレゼントをする子もいた。
リズムゴムとび	11		1	68		34								103	2月16日(月)～2月28日(土)に実施。歌に合わせて、リズムよく跳んだり、足にひっかけてたりして遊ぶ。	最初は昨年度より参加者が少なかったが、慣れている児童が軽々跳んでいる様子を見て参加意欲が湧き、教えてもらいながら練習する様子が見られ、後半は参加者も増えていた。
ソリティア	5			700	1	95								796	3月2日(月)～3月27日(金)実施。子ども検定員を導入。 検定員の条件：30番まで合格済みの児童 ※ソリティアは1～100番までの課題があり、30番までは子ども検定員が担える。	普段体を動かす遊びをすることが多い子も積極的に参加し、取り組んでいた。子ども検定員も、お互いに進んでいる児童に声をかける等、多くの児童が参加者兼検定員として活躍してくれた。
(3) 行事活動																
トランポリン	12	14	17	112	12	19								182	毎月1回土曜日に実施している通年行事。幼児や小学生を対象に、遊戯室でトランポリンを行う。	土曜日実施のため、幼児親子、自由来館児童の参加もある。他児童の飛び方を参考にすると、みんな楽しんでた。
卓球しようデー	5		6	17	14	8							13	60	地域ボランティアの方に指導を依頼し、卓球の仕方、ルール等を学ぶ。 また、地域の方と関わる場としても位置付けている。	初卓球の児童も取り組みやすい行事。卓球が上手な児童もボランティアの方に勝ちたい気持ちが強く、真剣に取り組んでいた。
避難訓練	11		4	920	4	163								1148	月1回、避難訓練、消火訓練を実施。 ※9月18日に実施予定だった避難訓練は雨天のため中止。以降日程変更しての実施はできなかったが、9月はちびっこクラブで西京消防署の方に来ていただいて、職員と乳幼児親子対象の訓練を実施している。	1年生のみ対象、室内遊び中、おやつ前等、対象児童や時間帯を変えたり、出場所の想定を都度変更する等、様々な状況を想定して行った。 また、準職員も含め新任職員には、必ず消火訓練を実施した。
館内オセロ大会	1		3	4	5	3								15	6月7日(土)実施。 西京ブロック交流大会の出場選手を決める行事。	西京ブロック交流大会出場枠が3名のため、3リーグで開催、終了時間が予定より少し遅くなったが、最後まで真剣に取り組めた。
京鹿の子絞下見	1													3	京鹿の子絞振興協同組合の方から、場所の確認をしたとお電話があり、事前に育成室を見に来られた。	育成室で道具の配置等を確認された。そのあと担当職員と打ち合わせをして帰られた。

基 本 子 ど も 育 成 機 能	伝統工芸体験 京鹿の子紋	1	1	6	7	3	1							10	29	伝統工芸体験に申し込みをして、京鹿の子紋振興協同組合の方に来ていただいた。手提げ袋の絞り染め体験をした。	初めての体験で、参加児童も真剣に話を聞き、職人さんの技術も真剣に見学していた。模様も様々で、個性豊かな柄の手提げ袋が完成し、子どもたちも楽しそうだった。
	おやつのお店	1	1	1	27	1	11							41	学童クラブ児童がお店のお番をし、自由来館児童は、お客さんとして参加する。	子どもたちに、看板作成と店員役を担ってもらった。普段と違い、自分でおやつを選べることを喜んでいた。	
	館内マンカラ大会	1		3	3	3	3							13	9月6日（土）に実施。 西京ブロック交流マンカラ大会に出場する選手を決める。	締切ギリギリまで申込が少なかったが、最終12名になった。審判を手伝ってくれる児童もいて、リーグ戦で試合数は多かったが、何回も出来ることを喜んでおり、全体的に良い雰囲気だった。	
	アイロンビーズ	2		4	26	1	4							35	9月27日（土）10月11日（土）の2日間実施。 わくわくランドのお手伝いに来てくださる保護者の方や地域の方へのお礼のプレゼントを作成。	アイロンビーズを作ることが楽しいようで、多くの児童が参加して作ってくれた。プレゼント分が出来たら自分たちも好きなものを持つことができるため、嬉しそうだった。	
	防犯訓練	1												2	西京警察署の方に依頼。 不審者から児童を守る方法、護身術など、講義・実践。	さすまたの効果的な使い方、不審者対応の際の防犯策等、他通報、避難のタイミングなどを学んだ。	
	館内卓球大会	1			2	3	1							6	11月29日（土）に実施。 参加対象：ルールが分かり、サーブが打てる小学生。 低学年の部と高学年の部に分けて実施。	低学年は、サーブを焦って打ってしまうこともあったが、高学年は試合のテンポに無駄がなく、全体的にスムーズに進めることができた。試合中はみんなで応援し、大会終了後も同じメンバーで卓球あそびを楽しむ等、最後まで良い雰囲気だった。	
	クリスマス会	1		12	7	6	3							27	12/7(土)に実施。参加費でおやつを購入し、サンタからのプレゼントをもらったり、ゲームや出し物を皆で楽しんだ。	普段なかなか児童館に遊びに来ることができない子ども楽しめる機会になった。高学年クラブが実行委員となり、子どもたちで声を掛け合って、自分たちで会を進行していた。	
	館内将棋大会	1		4	1	3	1							11	12月20日（土）に実施。 西京ブロック交流大会の出場者を決める行事。 種目：本将棋・はさみ将棋・王様詰め将棋	負けてしまった児童が落ち着かず、なかなか気持ちを立て直せない場面もあったが、ほとんどの児童が最後まで集中して参加できていた。	
	大掃除	1		1	11		2							14	当日出席の学童クラブ児童全員で、いつも利用している児童館に感謝の気持ちをもってきれいにする。	本棚の整理、絨毯のゴミ取り、玄関の掃き掃除等、役割分担をして掃除をした。今年度は、当日休みだが、自由来館で掃除に参加してくれた学童クラブ児童もいて、みんな積極的に館内をきれいにしてくれた。	
	(4)クラブ活動																
	ほっとクラブ	8			7	17	20								44	3年生以上を対象とした、登録制高学年クラブ。 子どもと話し合いながら活動内容を企画し、活動は7月から3月まで。	わくわくランドの司会や準備、クラブでやりたい活動など、子どもたちで考えて相談して実行していた。みんなで意見を出し合って楽しく参加できていた。
	ほっとクラブ (伝統工芸体験)	1		1	3	1									5	伝統工芸体験に申し込みをして、京鹿の子紋振興協同組合の方に来ていただいた。手提げ袋の絞り染め体験をした。	8月の活動日を京鹿の子紋振興協同組合の方に来てくださる日にして、ほっとクラブのメンバーも参加した。

(5)地域間交流促進活動															
ひまわりの絆プロジェクト	1			6					1				7	ひまわりの絆プロジェクトに参加。交通遺児のための取組で、西京警察スクールサポーターの方からのご依頼。学童クラブ児童に、ひまわりの種を植えてもらう。	本館・分室から1年生6名に代表で、ひまわりの種を花壇に植えてもらった。
樫原中学校チャレンジ体験受入	1											9	9	6月17日(火)～6月19日(木)の3日間、樫原中学校の社会体験活動「生き方探求・チャレンジ体験」で2年生3名を受入。	午前中は壁面用の工作をしてもらったり、子育てサロン『じゅげむ』のお手伝いをしてもらった。午後からは学童クラブ児童の見守りをしてもらった。最終日のお帰りの会にクイズ等の出し物をしてもらった。
西京ブロック(桂地区)交流オセロ大会	1			1	1	1							3	西京ブロックの各児童館の代表選手による大会。7年度は、西京児童館で開催。	代表児童は、集中して勝負に臨めた。待機時には他児童館の児童と交流をした。
七夕飾り	7			67									80	6月30日(月)～7月7日(月)まで実施。折り紙で飾りを作ったり、短冊に願い事を書く。	地域の方のご厚意で毎年立派な笹をいただいている。希望者に折り紙での飾り作成をしてもらったり、短冊に願い事を書いてもらい、3年生以上の希望者に、笹の飾りつけも手伝ってもらった。
西京ブロック交流マンカラ大会	1			1	3	1							5	10月4日(土)に京都西文化会館ウエスティにて実施。	全員真剣に取り組み、リーグ優勝した児童もいた。他館の児童との交流試合も経験し、次回への意欲を見せる児童もいた。
西京ブロック交流ドッジボール	1	3	7		4								18	11月8日(土)に松陽小学校運動場にて実施。	参加児童はすごく楽しみにしており、ルールをしっかり守り、協力して勝負することができた。他館の児童との交流も楽しかったようで、新しい友達を増やしていた。
西京ブロック将棋大会	1			1	3	1							5	1月17日(土)に京都市西文化会館ウエスティにて実施。	待ち時間に他館の児童としゃべったり、将棋の対戦をしたりと交流して楽しんでいた。本将棋とはさみ将棋で入賞できて、自信にもつながったのか、京都子ども将棋大会に申し込む児童もいた。
ギネス記録週間	11			28		3							31	西京ブロック参加行事 上位の記録をブロックギネス記録ランキングに提出。 参加種目：けん玉もしカメ・こまの長回し	外遊びの時間に記録会を行っているが、今年度は外で遊びたい児童が多く参加者は少なかった。しかし、自由遊びの中で練習している児童も多く、けん玉は3名とも上位だった。
交流卓球	1			5	9	1							20	2月14日(土)に実施。 希望館3館、5名または6名の参加 1部：卓球しようデー 2部：交流卓球	往児童館・松陽児童館・樫原児童館で17名参加。1部では、洛西老人福祉センター卓球同好会の方が打ち方の指導をしてくださった。2部では初心者と経験者に分かれて各館で交流試合を行った。子どもたちも楽しそうで、良い交流の場になった。
合 計	104	19	79	2994	101	577	9	84					25	3888	
推 進 活 動															
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
子ども育成機能 合 計	104	19	79	2994	101	577	9	84	0	0	0	0	25	3888	

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和7) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (檜 原) 児 童 館

活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題		
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計				
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
(1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①乳幼児クラブ活動																
ちびっこクラブ	17	54											55	109	概ね1歳半から就学前までを対象の登録制の幼児クラブ 体操・運動遊び・感触遊び・季節行事・遠足などを通して、親子 や友だち同士の交流を深める。	遠足や季節の工作など、楽しく 参加していた。 会終了後に自由遊びの時間を設 け、参加家庭の交流の時間に充 てた。
ちびっこクラブ (西京消防署による避難訓練)	1	4											4	8	年1回、ちびっこクラブの活動日に西京消防署の方に来てい ただき、職員と乳幼児親子対象の避難訓練を実施。	訓練当日に消防士の方が内容 を決めてくださるため、臨機 応変な対応の練習になる。訓 練後、総評もいただける。
(1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動 ②乳幼児の広場活動																
なかよしひろば	31	93											86	179	乳幼児を対象とした自由参加の広場。 体操・手遊び・わらべうた・絵本の読み聞かせなどを実施。	各回、1～6組ほどの参加があっ た。参加人数は回ごとに様々だ が、新規の方も参加しやすい穏 やかな雰囲気、体操を気に 入って楽しみにしている子ども も多い。昨年度より参加人数が 減っているのが課題。
(2) 家族参加を促す活動																
子育てサロン じゅげむ (施設提供)	11	78											77	61	毎月、第2(水)に実施されている。 0歳を中心とした事業で、参加者も多い。子育てに関する勉 強会や、お楽しみ会などをされている。	内容も充実しており、参加者 も多い。終わった後、保護者 同士で雑談されていることも 多く、良い交流の場になって
マミーズヨガ	6												36	6	子どもと一緒に参加できるプログラム「マミーズヨガ」として開 催。 対象：子育て中の保護者 内容：リフレッシュを目的とした年間 登録制	様々な世代のお母さんが参加 後、すっきりすることで、子育 てが頑張れる事業となるよう目 的を持って開催している。 毎年継続参加の方が多い。
母親自主サークル まんまる (施設提供)	4	3											3	16	月1回・自由参加形式で活動されている。 内容：親同士の語り合い・季節行事等	工作・ママトークなど、子ども だけでなく、大人も楽しめる企 画を設定。サークルメンバーを 中心に活動されている。
合 計	70	232	0	0	0	0	0	0	261	0	0	83	576			

基
本
も
家
庭
支
援

活動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路	件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数
		乳児 幼児 小1～3年(自由参加) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由参加) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	8 12 2	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }	20 2	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }	15 2 5	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他{	
	件数 計	22	—	22	—	22	—	0	
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容		育 成 ・ 支 援 内 容		成 果 と 課 題		
	母親自主運営「まんまる」	スタッフ数名+自由参加(自由参加)	月1回・自由参加形式で活動されている。 内容：親同士の語り合い・季節行事等	備品貸出・活動場所支援。 スタッフの方の相談にのる。サークルの基本的な活動に必要な教材等の提供。	乳幼児親子に対して先輩ママとして、必要な情報や活動を提供していただける。サークルメンバーだけでなく、内容によっては、メンバー外の参加もあった。				
	放課後等デイサービス HEARTYの職員による相談室(施設提供)	職員1名	月1回、子育てサロンじゅげむの日に児童館に来ていただき、気軽に相談できる場の提供。	専門機関改めて相談に行くのはハードルが高いと感じておられる保護者の方が、児童館にきたついでに「ちょっと聞いてみよう」と思えるように、事業の日に、雑談を交えた相談が出来る場。	最初は、保護者の方も、なかなか話に行きづらい様子だったが、きっかけがあると、他の保護者の方が雑談されてる間に職員に聞きにいたり、情報交換されている様子も見受けられる。				
推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容		成 果 と 課 題				
	「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引換	随時	ゴミ袋を引換に来られた際に、おたよりを配付するなどして児童館事業の案内をしている。		赤ちゃん訪問のちらし、児童館のおたよりや檜原学区子育て支援連絡会の広報紙、西京はぐくみだよりを渡し、児童館の案内をする機会にしている。				
	子ども用品「子育て用品」ゆずります！もらいます！」事業	随時	子育て用品を譲りたい人と欲しい人が交換できる掲示板を設置していたが、老朽化し、撤去した。		課題=利用者無				
	赤ちゃん訪問グッズの保管(預かり)	随時	民生主任児童委員さんが「はじめまして赤ちゃん訪問」で訪問される際、グッズをお渡しする。		地域の出生状況と子育て家庭の悩み等を情報共有できた。				

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

	活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数						合 計	連携団体	成果と課題	
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生				大人
					自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動	檜原地域女性会の活動 3B体操 (施設提供)	37	檜原地域女性会							321	321	3B体操	毎月定期的に児童館を利用し、練習されている。
	檜原地域女性会の活動 民踊 (施設提供)	21	檜原地域女性会							111	111	民踊	毎月定期的に児童館を利用し、練習されている。 秋の自治連主催の「檜原フェスタ」での舞台発表等をされている。 舞台鑑賞した職員が後日お声がけする等、交流を深めている。
	西京こどもまつり	1	京都市児童館学童連盟西京ブロック 西京こどもまつり実行委員会									西京区社会福祉協議会・西京区民生児童委員	令和7年度は雨天のため中止になった。
	檜原学区子育て支援連絡会会議	3	檜原学区子育て支援連絡会 (檜原児童館)							46	46	檜原学区子育て支援連絡会	年3回、午後から1時間程度で開催。事業の計画や相談、実施後の報告、各施設・団体の情報共有等を行った。
	檜原学区子育て支援連絡会観劇会	1	檜原学区子育て支援連絡会	24	6	22	1	7		17	77	檜原学区子育て支援連絡会	6月21日(土) 檜原小学校ミーティングをお借りして実施。『小さな音楽会～お琴を楽しむ～』と題して、生田流新絃社の先生に来ていただき、演奏していただいた。お琴にも触らせてもらった。
	運営委員会	1	児童館運営委員会							11	11	児童館運営委員会	6月25日(水)に実施。 年に一度開催し、児童館運営の報告を行った。
	保育専門学校学生見学	1	保育専門学校							3	3	檜原児童館	6月26(木) 授業の一環で3名の学生が見学のため来館。
	チャレンジ就労体験	41	京都市保健福祉局 社会福祉協議会参加支援部							77	77	檜原児童館	6月30日から受入れ、基本週2日で学童クラブ児童の見守り業務を体験していただいた。 夏休み以降は、週5日の体験となった。
	チャレンジ就労体験事業打合せ	1	京都市保健福祉局 社会福祉協議会参加支援部							3	3	檜原児童館	6月4日(水) 参加支援部の担当者が来館。チャレンジ就労体験事業の受入について、スケジュールの確認をした。
	チャレンジ就労体験事業見学	1	京都市保健福祉局 社会福祉協議会参加支援部							4	4	檜原児童館	6月11日(水) 参加支援部担当者として就労体験者が来館。 体験内容と日程について打ち合わせをした。

	おもちゃ病院	2	榎原児童館	14	3		1			15	33	SKYサークル 「おもちゃ病院」	7月26日(土)2月28日(土)実施 今年度から事前申し込み不要に変更したが、待ち時間も殆どなく、概ねスムーズに進んだ。 児童館で遊びながら待っておられるご家庭も多かった。
	チャレンジ就労体験面談	4	京都市保健福祉局 社会福祉協議会参加支援部							16	16	榎原児童館	自立支援担当者・参加支援部 担当者・就労体験者・館長の4 名で面談を実施。
	鉄道模型をみよう	2	榎原児童館	15	5	21	2	7		14	64	鉄道模型同好会 「どうりん」	8月23日(土)3月28日(土)実 施。 参加した子どもたちは、運転しな がら自分たちなりの楽しみ方を見 つけたり、電車のことを質問した りして楽しそうだった。家族での 参加が多い。
	放課後デイHERTYさん ハロウィン行事打ち合わせ	1	放課後等ディスー ビス HEARTY							1	1	榎原児童館	10月10日(金)に担当者の方 と内容の打ち合わせを行っ た。
	第22回わくわくランド	1	榎原児童館	59	90	19	27	6		82	283	榎原児童館学童ク ラブ保護者会・榎 原社会福祉協議会 (児童福祉委員 会・障がい者福祉 委員会)・榎原地 域女性会	10月18日(土)実施 地域の方・保護者会の協力のもと 開催。 子どもスタッフの各コーナーでの 活躍や学童クラブ児童のステージ 発表、高学年クラブがステージの 司会を担うなど、昨年度より子ど も参画の場面増やした。参加者 は、世代を問わず楽しめていた。
	第30回京都やんちゃフェスタ 2025	1	京都市児童館学童 連盟									京都市・児童健 全育成推進財 団・京都市社会 福祉協議会・京 都市日本保育協 会・京都市保育 園連盟・京都市 私立幼稚園協 会・京都市ひと り親家庭福祉連 合会・京都市 ユースサービス 協会・京都ボラ ンティア協会・ 京都市都市緑化 協会	10月25日(土)に実施。 場所：梅小路公園 内容：「よっしゃ！出番や！ みんな一緒に遊びつくそう」 ※京都版ミニミュンヘンも同 時開催 ※児童館から引率はなし。
地	放課後デイHERTYさん ハロウィン行事協力	1	放課後等ディスー ビス HEARTY		18	3	1	7	1	8	38	榎原児童館	10月27日～11月1日の期間、 HEARTYの児童が来館し、学童 クラブ児童とプレゼント交換 をした。

活動内容	活動人数				成果と課題
	中高生	大学生	大人	合計	
卓球しようデーの指導 (洛西老人福祉センター「卓球同好会」)			13	13	老人福祉センター卓球同好会の方が、卓球の指導をしに来てくださる。毎回丁寧に打ち方や技を教えてくださいましたので、子どもたちは楽しみにしています。
わくわくランドのスタッフ (介助者・保護者会・地域在住の個人)			37	37	榎原児童館学童クラブ保護者会・榎原社会福祉協議会(児童福祉委員会・障がい者福祉委員会)・榎原地域女性会の方が要員を担ってくださっている。場を盛り上げながら進めてくださり、参加者は楽しそうにしていた。
各種館内大会の審判・見守り(保護者会・地域在住の個人)					
鉄道模型をみようのスタッフ(鉄道模型同好会「どうりん」)			7	7	準備から設置まで考えていただき、毎回子どもたちが楽しめるよう、企画して下さっている。運転をさせてもらえたり、新しい電車も持ってきてくださるので、見に来た子どもたちは喜んでいました。子どもからスタッフさんに鉄道に関する質問する場面があり、丁寧な回答をしていただくなど、異世代交流に繋がった。
おもちゃ病院のスタッフ(SKYサークル「おもちゃ病院」)			15	15	6~8人の方が、スタッフとして壊れたおもちゃを直しに来てくださる。直しきれなかったものは、持ち帰って修理し、後日持参してくださるので、参加者からは大変喜ばれている。
合計	0	0	72	72	

連携団体等	連携内容	成果と課題
榎原社会福祉協議会	子育て支援連絡会の事業を通じた連携及び、児童館での子育てサロン「じゅげむ」を開催されている。	子育て支援連絡会を通して連携を図り、地域に関する情報が共有できた。今年度は計画していた事業を全て開催することができ、会議以外でも地域の方々との交流することができた。
榎原民生児童委員協議会	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。子育てサロン「じゅげむ」「はじめてまして！赤ちゃん訪問」へのご協力。地域の子どもに関する情報交換。	
京都市榎原中学校	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。	ご多忙の中、子育て支援連絡会にもご参加いただき、連携を図ることができた。今後も連携を深めていきたい。
京都市榎原小学校	児童館だより全校配布・学童クラブ児童の担任とのおたより交換。子育て支援連絡会の事業を通じた連携。来館児童に関する情報交換。分室借用による、日常的な連携。	日常的に分室として学校の教室、子どもの活動の場として運動場をお借りする他、児童館行事や子育て支援連絡会等の事業開催のためミーティングルームなどの会場を提供等、多大なご協力をいただき、様々な活動を行うことができた。
(3)地域との連携を促進する活動 榎原保育園 月見が丘こどもの家 白百合保育園 京都三ノ宮幼稚園 小規模園三ノ宮 小規模事業所 むらさわ保育園 小規模事業所 南の風保育園 洛西愛育園 ののほな教室 児童養護施設 積慶園 乳児院 積慶園 つどいの広場バンブーホーム 洛和桂小規模保育事業所 とも乳児保育室	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。	子育て支援連絡会の事業を通して、各施設団体の近況報告や情報交換を行うことで、榎原学区の子どもの現状や、困りごと、課題点を共有する。また、内部勉強会を行うことで、学びの場を作り、榎原学区の幅広い子どもたちを支えるために連携がとれつつあるのはありがたい。また、子育て支援連絡会の事業を分担して、企画・運営してもらい、基幹ステーションの負担が軽減されている。今年度は3回の会議、観劇会、榎原ふれあい動物園、高齢者と子どもの交流クリスマス会、内部研修会、講演会、広報紙の発行を行った。会議では1時間余りの短時間ではあるが、市の補助金がない中での活動の方向性や、施設団体の状況、地域の子育て家庭の情報交換を行い、研修会、講演会は内部講師による大きな学びの場となった。

西京子どもはぐくみ室	お互いの施設におたよりを配架。はぐくみ室だよりに行事案内を掲載。子育て支援連絡会の事業を通じた連携。発達課題・問題行動のある児童に関する相談。	連絡会や事業などを通して連携を取る中で、情報交換をし、課題のある児童に関する相談を行う。 区域全体の子育て家庭の状況や榎原学区の状況など情報交換をした。
榎原自治連合会	児童館だよりの地域回覧を依頼。	自治会の方にご協力いただき、じどうかんだよりを回覧しているおかげで、地域に広く児童館事業をお伝えできている。今後も今まで通り、自治会の方々の負担にならないように、おたよりの発行期日を一定にしていきたい。
榎原体育振興会	学童クラブ等の行事で、小学校グラウンド利用の許可をいただいた。	わくわくランド開催に伴い、会場設営時や開催時間にスタッフや参加者が会場を行き来するため、許可申請をした。
かたぎはら地域女性会	女性会主催のサークル団体への施設提供。	女性会主催のサークル団体（3B体操・民踊）の方へ施設提供をした。 また、毎年、児童館まつり「わくわくランド」では、当日のボランティアとしてご協力いただいている。
西京消防署	避難訓練の指導を依頼。	9月9日（火）実施。 乳幼児親子と職員を対象とする避難訓練と、住宅火災についてご指導いただいた。毎年の指導を基に毎月行う児童館の避難訓練も定着化している。
西京警察署	防犯訓練（職員対象）における講師を依頼。	不審者対応の方法を、講義の他、実技を交えてご指導いただいた。
東榎原自治会	榎原ふれあい動物園で榎原東児童公園の利用許可をいただいている。	令和7年度も前年度同様、「赤い羽根共同募金助成金」の支援を受け開催することができ、地域の方々の交流の場となった。参加者は楽しそうに動物と触れ合っていた。
洛西老人福祉センター	利用者の卓球同好会の方々に、「卓球しようデー」で子どもたちの卓球指導をお願いしている。	令和7年度は、隔月で卓球しようデーを実施。 卓球同好会の方々がボランティアでご指導しに来てくださった。参加した児童は、熱心に指導を聞き、楽しそうに参加していた。

